



31st

藤枝南ロータリークラブ 会報

例会：毎週金曜日
会場：小杉苑 藤枝市青木2-35-30
TEL：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内 藤枝市藤枝4-7-16
TEL：054-646-3919 FAX：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2021-22年度
会長：竹田敏和 幹事：望月 誠
副会長：梶井 勉 副幹事：鈴木寿幸

例会 第1419回 通常例会/小杉苑

ソング：四つのテスト、たなばたさま ソングリーダー：村松章典君

■ 会長挨拶 竹田敏和君



7月2日の最初の例会で、会員51名、出席46名、欠席5名で、出席率90%を超えました。ありがとうございました。今年もパーフェクト例会を目指します。欠席される場合には、必ず事務局に連絡をお願いいたします。

メイクアップにつきましては、当面は、従来の例会日より前後2週間の期間にメイクアップをしてください。

7月3日午前10時半ごろ、熱海市伊豆山地区で土石流災害が発生しました。お亡くなりになられた方のご冥福と、安否不明者の早期発見をお祈り申し上げます。

2620地区からも熱海豪雨災害募金の連絡が来ています。当クラブとしても、対応を検討させていただきます。

7月6日のNHK朝のニュースで2019年に日本に上陸し、長野県千曲川、阿武隈川流域で大きな被害をもたらしました台風19号。環境省が、19号の気温変化が及ぼす被害状況のシミュレーションを行ったところ、産業革命より1度上昇の現在と、2度上昇、4度上昇の場合で比較したところ、2度上昇の場合最大流量が15%増加、氾濫危険区域が1.44倍、4度上昇の場合最大流量が29%増加、氾濫危険区域が、2.28倍となるシミュレ

ーションを公開しました。地球温暖化が目に見える形で表れ始めています。温暖化対策に目を向けて、私たちができることは、協力していきたいと思えます。

■ 出席報告 佐野博己君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
48/51 94.11%	46/51 90.19%

(1)欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○川口君 ○渡辺哲君 池ヶ谷君

(1)メイクアップ者

食事準備数	食事提供数	残	累計残
51	50	1	5

パーフェクト例会数：

欠席連絡は、前日までお願いします

■ スマイルBOX 佐野博己君

- ・クラブ運営・親睦委員会中山です。一年間委員長を務める所存です。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。 中山恵喜君
- ・誕生日プレゼント有難う。 朝比奈潔君
- ・誕生日プレゼントありがとう御座いました。人生の折り返し健康に気をつけてがんばっていきます。 中村博史君
- ・誕生日プレゼントありがとうございます 昨年はゴルフを今まで一番回数回らせて頂きました。今年にご迷惑おかけしない様に頑張ります。 数野晴紀君

■ 委員長挨拶

会場監督 若林秀典君



会場監督
(Sergeant at Arms) (SAA)
エス・エス・エー (S.A.A.)

例会をはじめすべての会議 (国際大会・

地区大会・地区協議会など) が楽しく、秩序正しく運営されるよう、常に心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営、監督する責任を有する人。

会場監督は「SAA」(Sergeant at Arms) (英) (王室・議会・法廷の守衛官) と呼ばれている。クラブの会長、幹事と並んで役員としての地位が与えられ、極めて重要な存在である。理事会メンバーであってもよいし、なくてもよい。

ロータリー百科事典より

会場監督は役目から、私語に対する注意喚起や早退者や遅刻者の入退出拒否という役割を担っている。しかし、あまり強くなりすぎても雰囲気悪くしてしまうのでその辺のさじ加減が重要だと思っている。

クラブ研修リーダー 伊藤彰彦君



竹田会長より次年度「クラブ研修リーダーをやってくれませんか？」と言われたとき、「クラブ研修リーダー」って何するの？というのが率

直な感想でした。竹田会長からはほとんど活動もないからという一言で軽く受けてしまいました。よくよく考えて自分が会長の時クラブ研修リーダーってあったのかという事すら記憶がありませんでした。まあ、それほど何もしなくていいのかと勝手に安心していました。第1回の理事会において出席義務者に名前が入っていて、驚きました。クラブにおける理事と同じ扱いになったとい

う事なのかと・・・そこでネットにてそもそもクラブ研修リーダーってどういう規定になっているのか調べてみました。なかなか具体的なものは見当たりませんでした。たまたま 2800 地区のロータリー・リーダー研修書 (2020=2021 年度版) というものが出て来て、その中の 30 頁にクラブ研修リーダーについて説明がありました。まず 2006 年の 11 月 RI 理事会において次のようにクラブ研修リーダーを任命すると決まったそうです。「クラブ会長エレクトは、次年度にクラブの研修プランを指導・監督するクラブ研修リーダーを 1 名任命できる。クラブ研修リーダーは、任期 1 年 (連続で就任できる任期は 3 期まで) で、新会員のための一貫したオリエンテーションの定期的実施、現会員の為の継続的教育の機会の提供に努める。

これにより、わがクラブも 2011~2012 年度伴野年度よりクラブ研修リーダーを選任してきたようです。

ただ、当クラブには会員増強・維持委員会の中に「新会員研修小委員会」があり、そちらで新入会員についての教育をお願いしていると思います。取り敢えず、9 月 12 日に静岡のあざれあにて、クラブ研修リーダーの為の研修会があるという事なのでそこで具体的な活動内容を聞いてきたいと思います。

会員増強維持委員会委員長 富澤賢一君



地区の方針としては、「会員増強、拡大に新たな視点を」というテーマで、一つ目として、若い世代会員による新クラブの創立を

1 グループ 1 クラブを目標にとのことです。二つ目としては、「維持も増強の内」という考えの基、既存クラブの会員増強。特に会員の維持に力を入れるようにとのことです。藤枝南クラブにあっては残念ながら前年度 1 名の退会者がありましたが、竹田年度のスタート月に小嶋君が入会となりましたので、クラブ計画書の通り本年度は純増 1 名としたいと思います。その他会員増強維持の運営に関しては竹田会長相談しながら進めたいと思います。

財団・米山委員会委員長 小山明良君



今年度竹田会長の元、財団。米山委員長を仰せつかりました小山です。在籍31年になり、すっかりロータリーメンバーの平均年齢を上げていますが、この委員長は初めてで私なりに勉強をさせて頂きたいと思えます。

基本方針としてはロータリー財団や米山記念奨学事業の趣旨、目的の促進に努めることですが、今まで行ってきた事業をよく理解し協力していきたいと思えます。

1917年、当時のRI会長の「世界でよいことをしよう」の呼び掛けのもとスタートしたロータリー財団は今や世界有数の財団に成長し、何百万という人のために人道的支援を行ってきました。財団の使命はロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界的な理解や親善や平和を達成できるようにすることです。その中でも長年取り組んできたポリオ根絶に関しては私の入会当初から話題になっていましたし、アフリカ全土は根絶し、残るはアフガニスタンとパキスタンと聞いております。

米山奨学生は累計2万2000人が世界へ巣立っており、米山がつくった縁はぬくもりを持った新たな縁を広げているようです。多岐にわたる分野で高いレベルの研究を行う留学生を支援している等米山記念奨学会の果たす役割も大きいようです。ここで育った奨学生は世界各地でいろんな分野で地域のリーダーとして活躍しているようです。藤枝南ロータリーも過去何にもの人をお世話をし、身近に感じていることと思えます。財団や米山への金銭的な支援は皆様方の会費から納めさせていただいております。今後ともご理解のほどよろしくお願いいたします。

今年度竹田会長の元、財団。米山委員長を仰せつかりました小山です。在籍31年になり、すっかりロータリーメンバーの平均年齢を上げていますが、この委員長は初めてで私なりに勉強をさせて頂きたいと思えます。

奉仕プロジェクト委員会委員長 飯田敏之君



本年度の、奉仕プロジェクト委員会の活動予定を皆さんにお伝えいたします。国際ロータリー会長シェカール・メータ氏のメッ

セージに沿って地域社会が抱える課題を共有し、共に解決に向けて活動することを基本方針と致します。

12月のロータリー奉仕デーに合わせて、藤枝市環境政策課とのコラボにて「廃プラスチックゼロ」運動を全員参加で盛り上げます。

詳細は、今後行政と詰めていきます。

藤枝南ロータリーは、環境保全等以前から注目してきたこともあり、大きな成果が期待できる事業となるでしょう。

公共イメージ向上委員会委員長 数野晴紀君



2年前に本委員会のメンバーであり、その時のテーマは① My Rotary の登録 ②ロータリーの認知度の向上 ③ポリオ撲滅

でした。本年度のテーマは主だって、①ロータリーの認知度の向上 ②デジタル社会に伴うデジタルツールの利用、知識の向上 ③です。イメージの向上に関しては、2620地区でロータリー川柳と名付け、ロータリー活動にかかわる川柳の募集を行い、静岡・山梨の地方新聞に掲載をもらい、一般の方に今まで以上に知っていただく活動を行います。

本クラブでも9月に行われる当委員会の例会においてロータリーのイメージを向上させるためのグループワークを行っていただき、川柳にまとめていただくことの内容を検討していますので、それまでにたくさんの川柳を考えていただくとありがたいです。本委員会のテーマはの一つは、一般の方によりロータリークラブ活動を知っていただくためにロータリーにちなんだ川柳の募集を行います。山梨と静岡の地方新聞に掲載す

ることで、一般市民にロータリーを知っていただきます。

デジタルツールにおいては、近年コロナ禍で、大人数ないし、少人数でも集まっての会議が行われなくなり、それに代わり、パソコン・モバイルを通じての会議が行われるようになりました。それを踏まえ、より一層、デジタルツールの知識を深めてもらうとともに、利用をしていってもらうことをテーマとして挙げています。

クラブ運営・親睦委員会委員長 中山恵喜君



今年度委員長を仰せつかりました中山です。微力ながら1年間精一杯務めて参ります。皆様のご協力あつての例会であり親睦です。どうぞよろ

しくお願い申し上げます。

クラブ運営は私が、親睦は杉浦さんが担当いたします。すでに納涼・年忘れ・賀詞交・会員旅行・最終夜間まで、アウトラインは完成しており私も全幅の信頼を寄せております。是非楽しみにお待ちしております。

それでは、例会運営について1年間の予定をご案内いたします。

今週の一言：テーマ『私の推し』衣食住、趣味、

娯楽、教養、スポーツ、芸能、文化・芸術、等々

・会員卓話：テーマ『自己紹介（自己PR）+環境』

私の履歴書、私の流儀、自分史、等自己紹介を昇華させた内容も歓迎

・交流例会：『テーマに沿ったテーブル討議+次週会報での報告』

・外部卓話：「環境」に関する外部卓話

・職場訪問例会：「環境」に関する職場訪問例会

・夜間例会：基本的運営方針に基づいて開催の準備を進め、理事会で可否を判断しご案内いたします（納涼・年忘れ・新年賀詞交換会・最終）

・会員旅行：基本的運営方針に基づいて開催の準備を進め、理事会で可否を判断しご案内いたします（5月28日～29日島根県）



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
7/16(金) 第1420回	会員卓話	小杉苑
7/30(金) 第1421回	交流例会	小杉苑
8/6(金) 第1422回	ガバナー訪問	理事会
8/20(金) 第1423回	交流例会	小杉苑

今週の一言

大村和宏君



日本のバレーボールは、戦前の綿埃にまみれた重労働という女工哀史に見られたような紡績産業の負のイメージ払拭に資する

ため、紡績企業が女子スポーツに力を注いだという歴史がございます。

私は40代後半からPTA活動の一環としてバレーボールを始め、それがきっかけで、現在9人制のクラブチームと、混合6人制の運営に携わっております。

バレーボールといいますと東洋の魔女を思い出す方も多いかと思いますが、ちょうどその頃から6人制バレーボールが普及し始めています。自分はちょうど6人制に切り替わった年代だと思いません。

現在65歳以上の方の学生時代の部活動は9人制が多かったのではないのでしょうか？

6人制と9人制はたいして変わらないだろうと思われる方も多いかと思いますが、やってみると、かなり違います。

私の身の回りには、ビーチバレー日本一になった方や、高齢者でもソフトバレーやバルーンバレーを楽しんでらっしゃる方がいらっしゃいます。一口にバレーボールといってもいろんなカテゴリーがございますので、機会がございましたら是非皆さんもお試しく下さい。